

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

## 第18回(2023年度)通常総会

---

# 議案書

2023年6月21日(水)

ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)



---

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会  
第18回(2023年度)通常総会

日時：2023年6月21日(水) 15:00～16:30  
場所：ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)

議事次第

1. 開会の挨拶
2. 議長団・議事録署名人選出
3. 議案審議

第1号議案 2022年度事業報告承認の件

第2号議案 2022年度収支決算報告及び監査報告承認の件

第3号議案 2023年度事業計画案承認の件

第4号議案 2023年度収支予算案承認の件

第5号議案 監事選任の件

報告事項 理事・評議員改選の件 他

4. 閉会の挨拶

- 議決権数(2023年3月31日現在の正会員数)  
4,664名(個人正会員数4,149名、法人正会員数515名)  
総会成立数 2,333名(正会員数の1/2以上)

## 2022年度 事業報告承認の件

(2022年4月1日～2023年3月31日)

2022年3月18日に「まん延防止等重点措置」が全面解除され、2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しながらも、ウイズコロナ、アフターコロナに向けて生活を取り戻していく社会状況の中での事業活動となりました。

JNA がネイル産業に向けて示して来た「感染症対策ガイドライン」は、2022年12月に Ver.8への改定を行い、感染拡大防止と社会経済活動の両立の観点から作成した内容を業界に示し、ネイルサロン、ネイリストの指針となりました。

主催イベントは、5月の東京ネイルフォーラムに続き、7月のアジアネイルフェスティバル イン大阪、10月の東京ネイルエキスポともに、出来る限りの感染対策を講じて3年ぶりにリアル開催し、多くの来場者、競技参加者を迎えて実施出来ました。一方「全日本ネイリスト選手権 地区大会」は引き続きオンラインにて開催し、イベントのハイブリッド化も推進しました。

また、ネイル産業の現状と消費者ニーズの市場調査を行って、ネイルマーケットリポート第7号『ネイル白書2023』として発刊しました。2020年より始まった新型コロナウイルス感染症の影響による消費の落ち込みと、その後復活の途にある業界の状況が如実に示されました。

中長期的な活動指針として掲げた「ネイルの新たな価値観の創造と啓発」、「JNA 認定ネイルサロン、JNA 認定校の認知拡大」、「ネイル業界のデジタル化、DX 推進」等の課題は、プロジェクトを設けて検討を行い、2023年度以降の実践に向けて準備を進めました。

尚、2022年度の通常総会は3年ぶりの会場開催にて実施し、会員の皆様とこれからのネイル産業に向けて、情報交換を行う機会となりました。

以上が、2022年度の事業報告の概要です。

---

## ■2022年度 各委員会 活動報告

### 教育委員会

- 1.会報誌、セミナー等を通じて健全なネイル産業のための正しい技術・理論教育に関する情報を発信
- 2.ネイルサロン、スクールにおける正しい知識、技術、マナー等の教育体系の構築、普及
- 3.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得セミナーの普及、及び指導員資格取得セミナーの実施、  
ジェルネイル技能検定試験要項やコンテスト競技要項の素案作成
- 4.試験官推薦団体として「ネイリスト技能検定試験」(JNEC 主催)への支援を継続

### 講師委員会

- 1.組織の活性化と強化を図るため講師会の体制の見直し
- 2.個々の業務を正当評価するため講師会の制度を作り替え
- 3.DX 活用による講師会の活動実績の管理の一元化
- 4.社会の変化に対応する新資格制度の導入の検討

### 組織委員会

- 1.安全・安心な環境下で地区大会を開催し、コンテストの魅力を普及
- 2.各委員会と連携のうえネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
- 3.協会主催の催事及び対外活動において実行委員会を組織し、運営をサポート
- 4.オンラインを活用して逐次全国の地区委員と連携し、各地域のニーズを把握

### 企画委員会

- 1.ネイルサロンの活性化に繋げる「#ネイルレスキュー」をキーワードとした活動を企画
- 2.トレンド設定・発信方法を一新。デジタルを活用しタイムリーな情報発信とPRを実施
- 3.社会の変化に合わせて、ネイル業界全体の活性化に向けた企画を立案
- 4.協会活動において、SNS や WEB 最新デジタルツールの導入・活用を推進

### 広報委員会

- 1.JNA 事業の認知度向上に向けたメディアアプローチ
- 2.会報誌『Natiful』をより情報が届きやすい方式に刷新
- 3.SNS を活用した業界発展に寄与する有益な情報の発信
- 4.安心・安全なネイルの普及に向けて最新の感染症対策をはじめとした有益な情報の提供

### 財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.各種精算の適切な処理と合理化
- 4.法改正にむけた準備とDX 推進

---

## 法制委員会

- 1.衛生管理士講習会のさらなる充実と平準化を目指し、指導員対象のアップデート勉強会を実施
- 2.ウイズコロナ及び今後の感染症対策の軸となる安全で安心な衛生環境の基盤を作る
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信のさらなる充実
- 4.“JNA が果たすべき社会的責任”CSRを検証

## スクール委員会

- 1.JNA 認定校における各種自校実施制度の整備
- 2.安心して学べる教育機関、社会から恒久的に信頼される「JNA 認定校」となるための制度管理・推進
- 3.全国の JNA 認定校向けに実用かつ実践的な研修会及び会議の開催
- 4.JNA 認定校限定の企画・コンテンツの拡充

## 国際委員会

- 1.国際的な人的交流制限下で海外ネイル団体と情報共有のさらなる強化
- 2.海外の認定試験官等に向けたオンラインによる勉強会の拡充
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)再開時に向けた活動の立案
- 4.国内外の社会情勢や労働環境の変化に対応し得るスキームの策定

## サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度の普及
- 2.新型感染症に関わるサポートと情報提供
- 3.ピンクリボン運動等を通じて継続的な社会貢献活動
- 4.協会主催イベントにおいて PR 活動を実施

## プロダクツ委員会

- 1.新しい生活様式に基づく社会活動の推進とネイルサロン、ネイリストへのバックアップ
- 2.一般消費者層に向けてネイルの魅力を訴求するプロモーション活動の支援
- 3.経済活動の全面的な再開及びネイル産業の健全な振興のため関係団体・機関に提言
- 4.協会主催催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

## 総務委員会

- 1.ネイル産業の市場調査を実施しネイル白書を発刊、業界活性化・健全化の指針を提案
- 2.ネイル産業、ネイリストの社会的価値向上のための施策の検討と実践
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化・DX 促進の計画と実践
- 4.会員制度の見直しと会員満足度向上、サービス拡充の検討

---

## ■2022年度 主な事業活動 (2022年4月1日～2023年3月31日)

### 会議

#### 通常総会

6月22日(水)

#### 理事会

5月11日(水)／7月13日(水)／9月14日(水)／11月9日(水)／1月11日(水)／3月8日(水)

#### 評議員会

5月11日(水)／11月9日(水)

#### 常任委員会 委員長会議 (D12会議)

4月13日(水)／6月8日(水)／8月24日(水)／10月12日(水)／12月7日(水)／2月8日(水)

#### 各常任委員会

- <講師委員会> 執行部会議 10月5日(水)／1月12日(木)
- <組織委員会> 正副委員長会議 7月15日(金)／8月5日(金)／9月26日(月)／3月15日(水)／  
4月6日(木)
- <企画委員会> 全体会議 6月28日(火)／8月31日(水)／3月15日(水)
- <広報委員会> 全体会議 6月15日(水)／8月31日(水)／2月16日(木)  
正副委員長会議 8月22日(月)
- <財務委員会> 2月24日(金)
- <法制委員会> 全体会議 5月19日(木)／7月1日(金)／8月8日(月)／9月29日(月)／  
9月26日(月)／11月29日(火)／1月26日(木)／3月9日(木)
- <スクール委員会> 全体会議 5月6日(金)／2月21日(火)  
正副委員長会議 8月1日(月)
- <サロン委員会> 全体会議 12月6日(火)
- <プロダクツ委員会> 全体会議 4月5日(火)／5月20日(金)／6月17日(金)／7月19日(火)／  
9月15日(木)／12月9日(金)／1月24日(火)
- <総務委員会> 全体会議 4月27日(水)／6月24日(金)／9月28日(水)  
正副委員長会議 9月7日(水)／12月1日(木)

#### <その他会議>

トレンド設定会議/トレンドデザインチーム会議  
スプリングトレードショー運営会議  
検定試験モデルハンド検討会議  
デジタル化プロジェクト会議  
技術管理者講習会 検討会議  
講師会規程改定プロジェクト会議  
検定・資格プロジェクト会議  
ネイリストキャリアパス制度企画会議 他

### 新型コロナウイルス感染症対策

「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(ネイルサロン用・ネイルスクール等教育施設用) 策定  
Ver.8 2022年12月26日発行

---

## 主催イベント

全日本ネイリスト選手権・オンライン地区大会 4月2日(土)~6月25日(土)全6回(東日本3回/西日本3回)  
東京ネイルフォーラム2022 5月16日(月)~18日(水)  
アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2022 7月10日(日)~11日(月)  
東京ネイルエキスポ2022 10月30日(日)~31日(月)

## 試験・講習会

### JNAジェルネイル技能検定試験

#### ■一般会場試験

第26回 初級 6月4日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)  
第26回 中・上級 6月5日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)  
第27回 初級 12月3日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)  
第27回 中・上級 12月4日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

※年間受験者数 初級:4,951名、中級:1,970名、上級:948名

#### ■全国JNA認定校で年間を通して随時実施

※年間受験者数 初級:10,228名、中級:5,184名、上級:2,794名

### JNAネイリスト技能検定国際試験

4月3日(日)3級(中国・第12回)  
6月25日(土)3級(台北・第8回)  
6月26日(日)3級(台中・第8回)  
7月17日(日)3級(中国・第13回)  
7月23日(土)2級(中国・第1回)  
8月27日(土)3級(中国・第13回)  
10月23日(日)3級(中国・第13回)  
11月29日(火)2級(中国・第2回)  
12月10日(土)3級(台北・第9回)  
12月11日(日)3級(台中・第9回)  
12月12日(月)3級(高雄・第9回)  
1月15日(土)3級(中国・第14回)  
2月19日(日)3級(中国・第15回)  
3月26日(日)2級(中国・第3回)

### ネイリスト技能検定試験(JNEC主催) ※試験官推薦団体として協力

2022年春期 1級:4月16日(土) 2級:4月17日(日) 3級:4月24日(日)  
2022年夏期 2級:7月16日(土) 3級:7月17日(日)  
2022年秋期 1級:10月15日(土) 2級:10月16日(日) 3級:10月23日(日)  
2023年冬期 2級:1月21日(土) 3級:1月22日(日)

### ネイルサロン衛生管理士講習会

2022年4月~2023年3月:全496回開催(全国のJNA認定校にて)  
今年度資格取得者6,041名<2023年3月末時点での累計取得者数89,731名>

### 衛生管理指導員講習会

・新規指導員資格取得講習会 8月29日(月)/8月30日(火)(オンライン)  
今年度資格取得者70名  
<2023年3月末時点での累計取得者数3,039名>  
・既存指導員資格取得者向け講習会 9月12日(月)~9月25日(日)(オンデマンド)

### JNAフットケア理論検定試験

2022年4月~2023年3月:全322回開催(全国のJNA認定校にて)  
資格取得者2,774名<2023年3月末時点での累計取得者数12,170名>



---

## その他講習会・セミナー・説明会

認定講師向け「JNAフットケア理論検定試験」指導員資格取得セミナー(オンライン) 11月11日(金)／  
11月14日(月)／11月15日(火)  
認定校申請説明会(オンライン) 6月24日(金)／12月13日(火)  
国際検定2級・3級認定試験官資格試験 11月10日(木)  
JNAジェルネイル技能検定「初級認定試験官養成講座」 3月22日(水)

## 講師会活動

5月18日(水)第46期認定講師授与式  
9月13日(火)第47期 認定講師資格試験 1次試験(大阪)  
9月27日(火)第47期 認定講師資格試験 2次試験(大阪)  
10月18日(火)第47期認定講師勉強会(オンライン)  
10月31日(月)第47期認定講師授与式  
2月12日(日)～26日(日)2023年度 JNA講師会役員選挙投票(郵送)  
2月27日(月)～3月2日(木)認定講師勉強会(オンライン)  
3月14日(火)第48期 認定講師資格試験 1次試験(東京)  
3月28日(火)第48期 認定講師資格試験 2次試験(東京)

## 認定講師オンライン交流会

<2022年>

12月6日(火)【中部】／12月12日(月)【北海道】／12月13日(火)【中国・四国】

<2023年>

1月16日(月)【東北】1月26日(木)【関西】／1月26日(木)【関東】／1月27日(金)【九州・沖縄】

## その他の活動

11月11日(金)ネイルの日  
6月3日(金)アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2022 出展者説明会(オンライン)  
9月12日(月)東京ネイルエキスポ2022 出展者説明会(オンライン)  
1月19日(木)東京ネイルフォーラム2023 出展者説明会(オンライン)

## 会報誌「Natiful」発行

5月1日(日)Vol.154発行・7月1日(金)Vol.155発行・9月1日(木)Vol.156発行・11月1日(火)Vol.157発行・  
1月1日(日)Vol.158発行・3月1日(水)Vol.159発行

## 2023年3月末日現在の登録会員数

*個人正会員 4,149名	*一般個人会員 1,661名	*スチューデント会員 6,960名
*法人正会員 515社	*法人賛助会員 27社	*認定講師(47期まで)3,123名
*認定校(うち本部認定校):427校(162校)		
【参考】ネイル専門学科 289校(101校) 理美容ネイル学科(専攻学科含む)138校(61校)		
*認定ネイルサロン 644店		

第2号議案

2022年度 収支決算報告および監査報告承認の件

■2022年度 収支計算書 (2022年4月1日～2023年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会  
(単位:円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
項 目	予算額	決算額	差額	項 目	予算額	決算額	差額
<b>【事業費】</b>	<b>625,000,000</b>	<b>657,570,345</b>	<b>32,570,345</b>	<b>【入会金収入】</b>	<b>7,000,000</b>	<b>11,900,000</b>	<b>4,900,000</b>
会報編集費	11,500,000	11,175,685	△ 324,315	法人会員	1,500,000	2,730,000	1,230,000
開催費	10,710,000	9,448,160	△ 1,261,840	個人会員	1,000,000	780,000	△ 220,000
講師料(日当)	38,850,000	35,513,537	△ 3,336,463	認定講師特別入会金	2,500,000	2,340,000	△ 160,000
会場費	59,900,000	58,024,049	△ 1,875,951	認定校特別入会金	2,000,000	6,050,000	4,050,000
印刷製本費	52,850,000	53,240,070	390,070				
保険料	750,000	913,046	163,046	<b>【会費収入】</b>	<b>120,000,000</b>	<b>122,458,000</b>	<b>2,458,000</b>
租税公課	0	480,200	480,200	法人会員	60,000,000	63,210,000	3,210,000
寄付金支出	400,000	409,835	9,835	個人会員	60,000,000	59,248,000	△ 752,000
検定運営費	15,000,000	17,926,999	2,926,999				
検定運営費(認定校)	90,000,000	101,592,650	11,592,650	<b>【事業収入】</b>	<b>649,600,000</b>	<b>736,886,997</b>	<b>87,286,997</b>
イベント運営費	100,600,000	108,677,237	8,077,237	教材販売収入	118,700,000	126,453,951	7,753,951
制作委託費	15,450,000	10,815,324	△ 4,634,676	検定料収入	293,500,000	337,490,150	43,990,150
システム委託費	64,850,000	72,180,488	7,330,488	講習会収入	51,900,000	62,589,560	10,689,560
その他委託費	16,070,000	11,990,261	△ 4,079,739	広告掲載料収入	10,000,000	12,325,500	2,325,500
ホームページ委託費	10,950,000	10,824,000	△ 126,000	コンテンツ収入	16,500,000	13,370,720	△ 3,129,280
運営委託費(認定校)	35,150,000	39,897,000	4,747,000	入場料収入	4,500,000	4,018,300	△ 481,700
広報宣伝費	9,350,000	8,442,172	△ 907,828	出展料収入	104,500,000	125,543,616	21,043,616
接待交際費	2,100,000	1,565,606	△ 534,394	登録料	5,000,000	10,095,200	5,095,200
旅費交通費	18,200,000	18,068,170	△ 131,830	特別予算引当金戻入額	45,000,000	45,000,000	0
通信費	20,610,000	19,056,741	△ 1,553,259				
備品消耗品費	6,160,000	3,156,872	△ 3,003,128				
支払手数料	350,000	571,766	221,766	<b>【雑収入】</b>	<b>1,500,000</b>	<b>4,071,656</b>	<b>2,571,656</b>
会議費	420,000	1,192,415	772,415	受取利息	10,000	7,039	△ 2,961
ソフトウェア償却	400,000	394,740	△ 5,260	その他	1,490,000	4,064,617	2,574,617
雑費	1,380,000	123,850	△ 1,256,150				
<b>特別事業費</b>							
ネイル啓発	20,000,000	0	△ 20,000,000				
デジタル化・DX推進	20,000,000	16,535,685	△ 3,464,315				
災害対策(コロナ対応)	3,000,000	353,787	△ 2,646,213				
特別予算引当金繰入額		45,000,000	45,000,000				
<b>【管理費】</b>	<b>153,100,000</b>	<b>162,959,184</b>	<b>9,859,184</b>				
人件費	93,000,000	93,294,896	294,896				
通信費	6,000,000	5,336,447	△ 663,553				
備品消耗品費	2,500,000	2,869,738	369,738				
修繕費	500,000	0	△ 500,000				
顧問料	4,000,000	3,828,000	△ 172,000				
支払手数料	1,900,000	1,063,803	△ 836,197				
水道光熱費	500,000	608,647	108,647				
地代家賃	33,000,000	33,919,156	919,156				
保険料	100,000	61,610	△ 38,390				
租税公課	7,500,000	17,557,700	10,057,700				
リース料	1,200,000	1,260,048	60,048				
減価償却費	800,000	882,433	82,433				
雑費	2,000,000	2,205,631	205,631				
法人税、住民税及び事業税	100,000	71,075	△ 28,925				
<b>当期支出合計</b>	<b>778,100,000</b>	<b>820,529,529</b>	<b>42,429,529</b>	<b>当期収入合計</b>	<b>778,100,000</b>	<b>875,316,653</b>	<b>97,216,653</b>
<b>【本年度剰余金】</b>	<b>519,721,555</b>	<b>574,508,679</b>	<b>54,787,124</b>	<b>【前期繰越剰余金】</b>			
前期繰越正味財産額	519,721,555	519,721,555	0	前期繰越正味財産額	519,721,555	519,721,555	0
本年度正味財産増加額	0	54,787,124	54,787,124				
<b>支出の部 合計</b>	<b>1,297,821,555</b>	<b>1,395,038,208</b>	<b>97,216,653</b>	<b>収入の部 合計</b>	<b>1,297,821,555</b>	<b>1,395,038,208</b>	<b>97,216,653</b>

本年度剰余金574,508,679円は、全額次期繰越剰余金とする。

■2022年度 貸借対照表 (2023年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科目	内訳	金額	科目	内訳	金額
現 金		519,022	未 払 金		26,485,075
普 通 預 金		536,577,322		検定運営委託費	13,137,931
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	491,981,220		その他	13,347,144
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	4,208,956	未払法人税等	確定申告分	70,000
	三井住友銀行・赤坂支店	40,387,146	未払消費税等	確定申告分	4,894,100
振 替 預 金	ゆうちょ銀行	59,861,360	前 受 金		132,182,111
郵 便 振 替	ゆうちょ銀行	2,470,591		2023年度会費	85,542,000
定 期 預 金		110,000,000		その他	46,640,111
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	110,000,000	預 り 金		4,949,686
未 収 金		22,041,256		源泉所得税・住民税	740,730
	教材販売未収金	20,376,895		団体保険料預り分	4,208,956
	その他	1,664,361	退職給付引当金		18,000,000
前 払 費 用		5,868,628	特別予算引当金		45,000,000
	東急不動産㈱(事務局家賃)	2,828,263			
	2023年度開催事業関連費	3,040,365			
貸 倒 引 当 金		△ 134,000			
棚 卸 資 産		15,657,935		負債合計	231,580,972
	販売用図書ほか	15,657,935			
有 形 固 定 資 産		7,827,742			
	内部造作	17,900,399			
	器具・備品	7,838,709			
	減価償却累計額	△ 17,911,366			
電 話 加 入 権		145,600			
差 入 保 証 金		27,381,060			
	事務局事務所保証金ほか	27,381,060	正 味 財 産		574,508,679
退 職 積 立 金		17,873,135		前期繰越正味財産額	519,721,555
				本年度正味財産増加額	54,787,124
資産合計		806,089,651		負債及び正味財産合計	806,089,651

以上の通り報告いたします。

2023年5月29日(月) 理事長：仲宗根 幸子 財務委員長：菅野 益也

厳正な監査の結果、上記決算が正確であることを認めます。

2023年5月29日(月) 監事：井手 勝輔 清水 孝悦 三宅 竜司

## 2023 年度 事業計画案承認の件

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

2023年度は、5月8日より「新型コロナウイルス感染症」の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行することが政府より示され、本格的にアフターコロナに向けての取り組みが進む中での事業活動となります。

この間に進んだ“新しい生活様式”が定着していく中で、社会の新しい価値観に対応するネイル産業の在り方と、協会事業の構築を目指して活動して参ります。

中長期的な活動指針を「ネイル未来プロジェクト」と称して以下のテーマを掲げ、各分野における課題を整理し、テーマごとにプロジェクトを設け推進します。

- ①官公庁へアプローチし、ネイルサロンに関するガイドライン再構築による業界の健全化
- ②ネイリスト スキルアップのための教育制度と、求人サイトなど人材活用の仕組み作り
- ③JNA 認定ネイルサロン、JNA 認定校の認知拡大と集客に繋がる販促告知を実践
- ④ネイリストの地位向上に向けてマスメディア、SNS 等を駆使した情報発信の推進
- ⑤ネイル産業におけるデジタル化・DX 推進の提案と支援
- ⑥国際交流の促進とインバウンド需要復活に向けた対応
- ⑦ネイル産業の他団体などとも連携し、業界全体の協調と活性化を促進

主催イベントは、5月の東京ネイルフォーラム、7月のアジアネイルフェスティバル イン 大阪、11月の東京ネイルエキスポと、本格的に活動を再開し、業界内外への情報発信を行います。さらに、2025年に迎える JNA 創立40周年に向けて、ネイルの価値向上、さらなる業界発展のための施策を展開して参ります。

活動を実践するうえでは、会員の皆様、業界の皆様にご協力いただき、徹底した効率化、合理化を図って蓄積してきた財源を大胆に活用して、積極的に展開して参ります。

以上が、2023年度の事業計画案の概要です。

---

## ■2023 年度 各委員会 活動計画

### 教育委員会

- 1.健全なネイル産業のための技術や理論等、教育体系の構築と普及
2. JNEC モデルハンド導入に伴い、既刊教材の整備と「JNA ジェルネイル技能検定試験」の素案作成
- 3.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得セミナーの普及、及び指導員資格取得セミナーの実施
4. 試験官推薦団体として「ネイリスト技能検定試験」(JNEC 主催) への支援を継続

### 講師委員会

- 1.組織の活性化と強化に向けた講師会規程の見直しと改定
- 2.個々の活動実績の客観的な把握を目的に見える化の実現
- 3.積極的な関わりを促進するために講師会の活動枠を拡充
- 4.JNEC 認定モデルハンド導入を見据えた夏期特別勉強会の開催

### 組織委員会

- 1.「地区大会」出場の機会を広く提供し、コンテストの魅力を普及
- 2.各委員会と連携のうえネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
- 3.協会主催の催事及び対外活動において実行委員会を組織し、運営をサポート
- 4.全国の地区委員会と連携して地域の問題を把握し、必要なアドバイスや情報を提供

### 企画委員会

- 1.各種 SNS を含め最先端のデジタルツールを活用し、ネイルサロン集客につながる企画を立案し実行
- 2.持続的なネイルサロン発展に向け、行政など協会外との連携も含め組織化を整備
- 3.ネイルの日、ネイル月間、#ネイルレスキューの効果的な PR を検討し、広く世の中への普及を推進
- 4.2025 年の 40 周年事業に向け、魅力的な協会ブランディングにつなげる企画を立案

### 広報委員会

- 1.会員の皆様に向けた会報誌『Natiful』等のメディアのさらなる充実
- 2.SNS を活用した、イベント・各種検定事業・各サロンへの集客強化
- 3.業界が安全・安心なネイル産業に従事できるように有益な情報発信
- 4.JNA 事業の認知向上と業界発展に寄与する PR

### 財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.各種精算の適切な処理と合理化
- 4.法改正にむけた準備と DX 推進

---

## 法制委員会

- 1.感染症対策の基盤となる衛生管理の拡充と、衛生管理士講習会のさらなる充実化
- 2.労働安全衛生法施行令の一部改正による化学物質リスクアセスメントの義務化(2024年4月施行)を受けた、リスクアセスメントに関する自主基準の策定、自律的管理体制を学ぶための新たな講習会の準備
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信のさらなる充実化
4. JNA が果たすべき CSR を検証

## スクール委員会

- 1.変化に応じた JNA 認定校制度の継続的な改善
- 2.安心して学べる教育機関、社会から恒久的に信頼される「JNA 認定校」となるための制度管理・推進
- 3.全国の JNA 認定校向けに実用的かつ実践的な研修会及び説明会の開催
- 4.JNA 認定校の認知拡大とブランド力向上

## 国際委員会

- 1.国際的な人的往来の再開に向けた海外ネイル団体と情報の共有
- 2.海外の認定試験官等に向けた各種の勉強会や研修会の実施の支援
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)の回復に向けた活動の再構築
- 4.国内外の社会情勢や労働環境の著しい変化に向けた対応の再検討

## サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度のさらなる普及
- 2.JNA 認定ネイルサロン制度加入特典の拡充
- 3.一般消費者へ向けた JNA 認定ネイルサロンの認知度向上
- 4.サロンワークで必要とされる内容を網羅した講習会の確立

## プロダクツ委員会

- 1.産業構造の変化に柔軟に対応し、ネイルサロン、ネイリストをバックアップ
- 2.一般消費者層に向けてネイルの魅力を訴求するプロモーション活動の支援
- 3.経済活動の全面的な再開及び力強いネイル産業回復実現のため関係団体・機関に提言
- 4.協会催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

## 総務委員会

- 1.ネイル産業、ネイリストの社会的価値向上のための施策のさらなる検討と実践
- 2.会員制度の見直しとサービス拡充による会員満足度向上と新規会員の獲得
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化・DX 促進の推進
- 4.2025 年度に迎える創立 40 周年に向けた各種制度・組織・運営の再構築

---

## ■2023 年度 主な事業活動案

- 4 月 15 日(土) ネイリスト技能検定試験 1 級(JNEC 主催)
- 4 月 16 日(日) ネイリスト技能検定試験 2 級(JNEC 主催)
- 4 月 23 日(日) ネイリスト技能検定試験 3 級(JNEC 主催)
- 4 月 24 日(月) アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2023 出展者説明会
- 5 月 1 日(月) 会報誌「NatifulVol.160」発行
- 5 月 10 日(水) 定例理事会／評議員会
- 5 月 13 日(土) 全日本ネイリスト選手権 オンライン地区大会 西日本地区大会(第 1 回)
- 5 月 15 日(月)～17 日(水) 東京ネイルフォーラム 2023
- 5 月 17 日(水) 第 48 期 JNA 新認定講師 授与式
- 5 月 27 日(土) 全日本ネイリスト選手権 オンライン地区大会 東日本地区大会(第 1 回)
- 6 月 3 日(土) 第 28 回 JNA ジェルネイル技能検定試験 初級
- 6 月 4 日(日) 第 28 回 JNA ジェルネイル技能検定試験 中級・上級
- 6 月 8 日(木) D12 会議
- 6 月 17 日(土) 全日本ネイリスト選手権 オンライン地区大会 西日本地区大会(第2回)
- 6 月 21 日(水) 第 18 回(2023 年度)通常総会
- 6 月 24 日(土) 全日本ネイリスト選手権 オンライン地区大会 東日本地区大会(第2回)
- 6 月 28 日(水) JNA 認定校 申請説明会
- 7 月 1 日(土) 会報誌「NatifulVol.161」発行
- 7 月 9 日(日)・10 日(月) アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2023
- 7 月 12 日(水) 定例理事会
- 7 月 15 日(土) ネイリスト技能検定試験 2 級(JNEC 主催)
- 7 月 16 日(日) ネイリスト技能検定試験 3 級(JNEC 主催)
- 7 月 31 日(月)～8 月 3 日(木) 夏期特別勉強会
- 8 月 8 日(火) JNA 認定校向け検定・資格制度説明会
- 8 月 23 日(水) D12 会議
- 9 月 1 日(金) 会報誌「NatifulVol.162」発行
- 9 月 12 日(火) 第 49 期 JNA 認定講師資格試験 1 次試験
- 9 月 13 日(水) 定例理事会
- 9 月 26 日(火) 第 49 期 JNA 認定講師資格試験 2 次試験

- 
- 9月19日(火)・27日(水) JNA ネイルサロン衛生管理指導員講習会  
10月予定 衛生管理指導員 フォローアップ講習会  
10月11日(水) D12 会議  
10月14日(土) ネイリスト技能検定試験 1級(JNEC 主催)※モデルハンド導入  
10月15日(日) ネイリスト技能検定試験 2級(JNEC 主催)  
10月22日(日) ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC 主催)  
11月1日(水) 会報誌「NatifulVol.163」発行  
11月8日(水) 定例理事会／評議員会  
11月19日(日)・20日(月)東京ネイルエキスポ 2023  
11月19日(日) 第49期 JNA 新認定講師 授与式  
12月2日(土) 第29回 JNA ジェルネイル技能検定試験 初級  
12月3日(日) 第29回 JNA ジェルネイル技能検定試験 中級・上級  
12月6日(水) D12 会議  
12月予定 JNA 認定校 申請説明会  
1月1日(月) 会報誌「NatifulVol.164」発行  
1月10日(水) 定例理事会  
1月20日(土) ネイリスト技能検定試験 2級(JNEC 主催)  
1月21日(日) ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC 主催)  
2月予定 認定講師勉強会  
2月7日(木) D12 会議  
3月1日(金) 会報誌「NatifulVol.165」発行  
3月13日(水) 定例理事会



第4号議案

2023年度 収支予算案承認の件

■2023年度 収支予算案 (2023年4月1日～2024年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

(単位:円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
<b>[事業費]</b>	<b>698,900,000</b>	<b>[入会金収入]</b>	<b>8,000,000</b>
会報編集費	11,500,000	法人会員	2,000,000
開催費	12,000,000	個人会員	700,000
講師料(日当)	38,000,000	認定講師特別入会金	2,000,000
会場費	73,000,000	認定校特別入会金	3,300,000
印刷製本費	55,000,000		
保険料	1,000,000	<b>[会費収入]</b>	<b>119,000,000</b>
租税公課	500,000	法人会員	61,000,000
寄付金支出	400,000	個人会員	58,000,000
検定運営費	19,000,000		
検定運営費(認定校)	100,000,000	<b>[事業収入]</b>	<b>720,000,000</b>
イベント運営費	115,000,000	教材販売収入	120,000,000
制作委託費	11,000,000	検定料収入	311,000,000
システム委託費	74,000,000	講習会収入	53,500,000
その他委託費	15,000,000	広告掲載料収入	11,000,000
ホームページ委託費	10,000,000	コンテスト収入	15,500,000
運営委託費(認定校)	36,000,000	入場料収入	4,000,000
広報宣伝費	10,000,000	出展料収入	155,000,000
接待交際費	3,500,000	登録料	5,000,000
旅費交通費	20,000,000	特別予算引当金戻入額	45,000,000
通信費	20,000,000		
備品消耗品費	5,000,000		
支払手数料	500,000		
会議費	1,500,000		
雑費	1,000,000		
<b>特別事業費</b>			
ネイル啓発	45,000,000		
デジタル化・DX推進	20,000,000		
災害対策	1,000,000		
<b>[管理費]</b>	<b>158,600,000</b>	<b>[雑収入]</b>	<b>23,500,000</b>
人件費	98,000,000	受取利息	10,000
通信費	6,000,000	その他	23,490,000
備品消耗品費	3,000,000		
顧問料	4,000,000		
支払手数料	1,500,000		
水道光熱費	700,000		
地代家賃	21,000,000		
保険料	100,000		
租税公課	11,150,000		
リース料	1,300,000		
減価償却費	1,250,000		
雑費	2,500,000		
固定資産税除却損	8,000,000		
法人税、住民税及び事業税	100,000		
<b>当期支出合計</b>	<b>857,500,000</b>	<b>当期収入合計</b>	<b>870,500,000</b>
<b>[本年度剰余金]</b>	<b>532,721,555</b>	<b>[前期繰越剰余金]</b>	
前期繰越正味財産額	519,721,555	前期繰越正味財産額	519,721,555
本年度正味財産増加額	13,000,000		
<b>支出の部 合計</b>	<b>1,390,221,555</b>	<b>収入の部 合計</b>	<b>1,390,221,555</b>

## 監事選任の件

2023年3月8日(水)開催の次期正副理事長会議において、以下の2名が次期監事候補として選出されました。本総会をもって選任決議をお願いいたします。(任期:2023年7月1日～2025年6月30日)

【監事候補】 山崎比紗子 三宅竜司

## 報告事項

---

### 理事・評議員改選の件

#### 1. 役員等の改選について

2023年2月8日(水)・4月19日(水)に、役員等選任委員会によって選出された理事および評議員候補の投票が行われ、次期理事21名・評議員50名が選任されました。また、3月8日(水)開催の次期理事による会議において、次期理事長・副理事長・専務理事が選任されました。

【理事】21名(任期:2023年7月1日～2025年6月30日)

理事長:仲宗根 幸子

副理事長:水野 義夫 金子 実由喜 鈴木 政信

専務理事:木村 俊弥

理事:木下 美穂里 北村 智恵 萩原 直見 菅野 益也 久米 健市 高野 恒樹  
松浦 正広 瀧川 裕史 兼光 アキ子 中村 富玖実 萩野 眞 廣田 直子  
小笠原 弥生 高野 芳樹 瀧川 睦子 高山 裕美

【評議員】50名(任期:2023年7月1日～2025年6月30日)

有吉 ひとみ 池谷 真理子 井筒 貴子 伊藤 朋子 岩崎 正幸 宇野 亮子  
遠藤 淳子 太田 直美 岡本 裕子 小倉 規布佳 金井 智子 川合 昭  
菅野 哲也 北村 昌人 木村 純子 倉 えりか 黒崎 えり子 佐藤 美砂子  
ジェニー 牛山 篠永 俊幸 清水 紀博 荘司 礼子 鈴木 泰子 高橋 一枝  
高橋 博忠 高宮 邦彦 滝本 美奈子 宅野 恭平 田中 篤樹 筒井 美貴  
戸村 和俊 内藤 典子 中井 香織 中野 いつ湖 西口 啓子 布川 耕吉  
長谷 真弓 羽田 由紀 藤井 俊明 藤原 真理 宮下 賢一 宮島 桂子  
宮本 浩 本村 小巻 森実 まり 山内 弘美 八巻 昌子 山口 豊  
山崎 ひとみ 吉川 秀隆

#### 2. 常任委員会委員長選任について

2023年3月8日(水)開催の次期正副理事会議において、常任委員会委員長(D12)が選任されました。各委員長は4月1日より任務を開始しています。

【常任委員会委員長】(任期:2023年4月1日～2025年3月31日)

教育委員会:小笠原 弥生 講師委員会:兼光 アキ子 組織委員会:廣田 直子  
企画委員会:木下 美穂里 広報委員会:北村 智恵 財務委員会:菅野 益也  
法制委員会:萩原 直見 スクール委員会:久米 健市 国際委員会:高野 恒樹  
サロン委員会:松浦 正広 プロダクツ委員会:瀧川 裕史 総務委員会:高野 芳樹

---

## 事務局移転の件

現在、協会事務局が入居している赤坂東急ビルの閉館が決定し、移転することになりました。移転に伴い、協会の登記簿住所も変更になります。

■移転時期

2023年9月頃予定

■移転先

東京都千代田区永田町2丁目13番10号 プルデンシャルタワー7F

※電話番号／FAX番号は変更ありません

※移転日程の詳細は会報誌、ホームページでご案内します。

# JNA STANDARD

日本ネイリスト協会は、以下の 使命・理念・心得・活動 を日々の活動指針とする



## Mission 使命

ネイルを日々の身だしなみとして、世界一指先の美しい国へ。

## Philosophy 理念

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会は、ネイルに関する技能講習や資格認定等を通じて広くネイル文化とネイリストの技能向上を図り、社会性、公益性、消費者保護の観点から、適切な情報提供とコンプライアンス（法令遵守）に努め、健全なネイルビジネスの発展に寄与することを基本理念とする。

## Policy 心得

ネイルは、夢と感動を与える  
ネイルは、健康と美しさを創る  
ネイルは、芸術であり感性である  
ネイルは、生活に豊かさをもたらす  
そして、「ネイルケア」が基本である。

## Activities 活動

- 1 技能セミナーの開催等によるネイルに関する人材の育成
- 2 ネイリストの技術基準の策定、公表および資格認定制度
- 3 会報・メディアなどを通じネイル関連の最新情報の提供
- 4 ネイルに関する理論および技術体系に関する研究・開発
- 5 関連行政・団体等との連携および海外ネットによる交流
- 6 ネイルの魅力を社会にアピールし、その認知度を高める
- 7 その他、この法人の目的を達成するために必要な活動



〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3 赤坂東急ビル 5F

Phone.03-3500-1580 Fax.03-3500-1608

<https://www.nail.or.jp>